

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日：2024年3月29日

事業所名：えびす本山

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	当日の利用人数、プログラム内容に応じてレイアウトを変更している。	はい…65% どちらともいえない…26% いいえ…4.5% わからない…4.5%	プログラム内容に応じた環境の整備を日々検討する場を持つことを継続する。
	2 職員の適切な配置	当日の利用人数、プログラムの内容に応じて配置をしている。	はい…78% どちらともいえない…9% いいえ…0% わからない…13% ・特に児童に何人に対して、何人の職員の方が関わるかというお知らせ等はないので。	当日の利用人数、プログラムの内容に合わせて配置を検討することを継続する。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	視覚的な掲示など必要に応じて作成、掲示をしている。	はい…74% どちらともいえない…4.5% いいえ…4.5% わからない…17%	バリアフリーに関しては必要に応じて随時検討していく。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	清掃、物品の整備等、環境整備を実施している。	はい…96% どちらともいえない…4%	継続して実施をしていく。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	日々の評価、定期でのモニタリング、担当者会議を実施している。		継続して実施をしていく。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	神戸市巡回指導や関連団体との意見交換を実施している。		第三者の意見を参考にし、プログラム内容に反映させる。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	各自任意の研修又は勉強会実施している		年間で研修や勉強会の計画を立て実施する。

適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で の児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	日々の評価と様子に関する情報を照らし 合わせ検討を行っている。	はい…100%	アセスメントの手段を増やし、計画に反映 をしていけるようにする。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団 活動を適宜組み合わせた児童発達支援又 は放課後等デイサービス計画の作成	プログラムの利用に合わせて目標の設 定、プログラムの変更を行っている	・おやつを買いに行けることが嬉しいよう です。しかし一番大きい硬貨を出すことに慣 れてしまっています。家でも「120円なら、お 財布をよく見てピッタリ120円や150円が出 せるか確認して、無理だったら200円出し て」と伝えているのですが、まだ難しいよう で小銭持ちになってしまいます(笑)	継続して実施をしていく。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサー ビス計画における子どもの支援に必要な 項目の設定及び具体的な支援内容の記載	目標の行動を引き出すための支援方法を を検討し実施している。		継続して実施をしていく。
適切な支援の提供 (続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサー ビス計画に沿った適切な支援の実施	計画で設定した支援内容に合わせプログ ラム内容、アプローチ方法の統一をしてい る。	はい…96% どちらともいえない…4% いいえ…0% わからない…0%	
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	年間テーマ、日々の評価を踏まえ内容につ いて検討後に立案している。		年間で検討できる場を設定をし、日々実施 していく。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やか な支援	利用時間の変更を適宜行っている	はい…87% どちらともいえない…13% いいえ…0% わからない…0%	学校行事、家庭の状況を把握し、日々検討 していく。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫 の実施	SSTプログラムの場合は、テーマ設定と企 画のためのMT。集団療育プログラムの場 合は、目的を設定し事前の打ち合わせで 内容を検討している。		チームで検討していく。
	8	支援開始前における職員間でその日の支 援内容や役割分担についての確認の徹底	必ず打ち合わせの時間を設定している		当日の体制表の作成、それをもとに打ち合 わせて検討していく。

	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	振り返りで意見をあげ、不足分に関しては別日で検討、打ち合わせで共有をしている。		現状の振り返り実施と振り返りでの内容の記録を継続する。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	記録の分担、事前の記載、振り返りでの意見も記録に記載をしている。		
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	面談を定期で実施している。		
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	児童発達支援管理責任者が参加している。		
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて行なっている。		
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	保護者を通じて資料の提供を行なっている。		卒業後の進路に対する情報収集、理解に努める。

連携	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	職員へ外部の研修等について共有しているが、任意の参加になっている。		東灘区事業所連絡会等での研修に際して、職員が参加できるように調整をする。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供		はい…0% どちらともいえない…17% いいえ…26% わからない…57% ・イベントか何か、案内は度々いただいているかと思います。 ・利用時間内で改まって交流機会を作る必要は、特には希望していません	
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	学生ボランティアや実習生の受け入れを積極的に、おこなっている		引き続き地域の大学の学生を受け入れる。
	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時や負担が発生する際に個別での説明を行っている。	はい…96% どちらともいえない…4% いいえ…0% わからない…0%	
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	作成時の説明、かつ常時確認ができる状況にしている。	はい…100%	
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	ペアレントトレーニングの実施はできていない。個別で相談があった際に助言を行っている。	はい…39% どちらともいえない…26% いいえ…4% わからない…31% ・なかなか予定が合わず参加できないことが残念です。 ・利用期間が短いので行われていない	年間を通して実施を検討していく。

保護者への説明責任・連携支援

4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	利用当日中の記録の共有、変化に応じて保護者とのやり取りを実施している。	<p>はい…91% どちらともいえない…4.5% いいえ…0% わからない…4.5%</p> <p>・いつも丁寧な日報ありがとうございます。</p>	記録や定期モニタリングだけでなく、保護者との連絡を徹底していく。
5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	随時実施している。	<p>はい…87% どちらともいえない…9% いいえ…0% わからない…4%</p> <p>・定期的というのが、もう少し頻度があればと思うのど、具体的な助言というものはあまりないように思います。</p>	定期的な面談以外の場でも悩み等に対応できる場の設定を検討していく。
6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	今年度は保護者会を実施できていない	<p>はい…30% どちらともいえない…26% いいえ…9% わからない…35%</p> <p>・コロナ禍の為もありますが、数回程度なので。</p>	保護者会だけでなく普段の様子を見てもらえる場についての検討していく
7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	迅速な対応を行なっている。	<p>はい…61% どちらともいえない…9% いいえ…0% わからない…30%</p> <p>・他の利用者の不満や苦情についてはわかりませんが、個人的に苦情はありません。むしろいつも助けられています。ありがとうございます。 ・苦情がない ・苦情はないです。 ・満足しています。</p>	
8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	個別に応じて適切な連絡方法で実施している。	<p>はい…96% どちらともいえない…4%</p>	

	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	会報はないが必要な情報に応じて保護者へ連絡をしている。	はい…70% どちらともいえない…17% いいえ…0% わからない…13% ・ウェブサイトを見に行くことがないのでわかりません。でも、活動内容は日報でたくさん書いていただいているので、十分かと思います。	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	管理や取り扱いを徹底している	はい…96% どちらともいえない…0% いいえ…0% わからない…4%	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	緊急時、感染症対策については周知している。 防犯マニュアルに関しては周知の徹底はできていない。	はい…65% どちらともいえない…22% いいえ…0% わからない…13% ・保護者への周知徹底されているかどうかは、自信がないです。でも避難場所がどこになるかなどの案内はいただいています。	各マニュアルに関しての周知の徹底、防犯グッズ等の完備、周知する。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	利用者、職員共に年1回以上実施している。	はい…52% どちらともいえない…13.5% いいえ…4% わからない…30.5%	職員に対して月1回災害時の対応についての確認の場を設ける。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	年1回以上実施している。		
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	契約時の説明、個別支援計画への記載を実施している。支援として行動の制限が必要な場合は事前に保護者への説明、同意を得ている。		

	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	現状指示書に基づく対応が必要な利用児がいない。		
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	日々の事前の打ち合わせ、事後の振り返りの際にヒヤリハットについて共有を実施している。		